

第9回まちづくり市民会議議事録

- 日 時 平成21年12月17日（木） 午後6時30分～午後8時30分
■場 所 太田市役所10階 政策推進会議室
■出席者 西村会長、福田副会長、青木委員、秋山委員、窪田委員、新藤委員、
高倉委員、棚澤委員、徳永委員、奥川係長代理、小川主任
(委員9名、市2名)

【概要】

1. 提言書の内容について

- ・「観光資源の発掘・開発・創造」をテーマに提言書を作成する。
- ・提言書を作成する上でのキーワードは、①イベント、市民参加、メディア ②産業（商業、工業、農業、お土産、食文化） ③歴史（産業遺産、文化遺産） ④環境（緑、水、エネルギー）とする。
- ・提言書の構成は、①提言にあたって ②検討経過 ③提言（現状と課題、あるべき姿、提言） ④委員名簿 ⑤添付資料（設置要綱、会議の開催状況、委員から出された意見）とする。
- ・太田市における観光のあり方を確認してから議論を進めた方が良い。
- ・観光がどのようなものか、観光による経済効果などを踏まえるべきである。
- ・提言書は太田市における観光のあり方に触れ、ビジュアルに考慮して作成した方が良いと思われるため、ビジュアル化した資料を添付する。

2. 会議の進め方について

- ・会議を効率的に進め内容の濃い議論をするため、会議の進め方は次の方法で行うこととする。
- ・①事前にキーワード毎の意見書を事務局に提出 ②会議の際に意見書の写しを委員に配布 ③会議の際に出された意見をまとめ、次の会議で資料を配布 ④委員は内容を確認し意見などを整理して会議に出席
- ・キーワードに関する議論は全員で行い、提言書作成はチームを組み担当する。
- ・各委員は最低2つのチームに参加するものとする。
- ・「イベント、市民参加、メディア」のチーフは徳永委員とし、他のキーワードのチーフは後日、決める。
- ・現時点でのチーム構成は次のとおり。

イベント、市民参加、メディア	◎徳永委員、青木委員、窪田委員、新藤委員、棚澤委員、西村委員、福田委員
産業	青木委員、窪田委員、棚澤委員、西村委員、福田委員
歴史	高倉委員、徳永委員、西村委員
環境	秋山委員、新藤委員、西村委員

3. イベント、市民参加、メディアについて

- ・ イベント、市民参加、メディアについて出された主な意見は次のとおり。
- ・ おおた夏まつり、尾島ねぶたまつり、藪塚かかし祭りなど、お祭の告知レベルが低いのではないか。
- ・ お祭行事は本来、地域住民が考えて始めたものである。
- ・ 「市民参加が足りない」、「広報が足りない」などの意見があるが、経費を掛けて効果があるかよく考える必要がある。
- ・ フィルムコミッションは桐生市が導入しており、効果的である。
- ・ 市民参加を募るには、回覧板や市民同士の手渡しの方法もある。
- ・ 観光振興の本質は魅力にあると考えられる。魅力がなければイベントを告知しても無理である。
- ・ 魅力を高めるために必要なものを確認する必要がある。
- ・ 北部運動公園の芝桜は、単独で観光客を集めるのには限界がある。芝桜が咲く時季に、結婚式、フラダンス、八木節など他のイベントと組み合わせるのはどうか。
- ・ 観光について、太田商業高校で興味のある生徒からアイデアを出してもらうことも良いのではないか。
- ・ イベントを総花的に提言すると実効性が伴わないと思われる。
- ・ 太田市が係っていないイベントに提言しても効果がないため、市が主催するイベントを確認する必要がある。

4. その他

- ・ 次回の会議は、引き続き「イベント、市民参加、メディア」を議論する。
- ・ 事務局は本市で開催される主なイベントのうち、市主催のイベントにどのようなものがあるか確認する。
- ・ 各委員は1月15日（金）までに「産業（商業、工業、農業、お土産、食文化）」をテーマにレポートを作成し事務局へ提出する。
- ・ 今後、第1期市民会議の提言内容の検証も行う。

【次回の会議】

日時 1月21日（木） 午後6時30分～

場所 太田市役所10階 政策推進会議室